

平成21年度事務事業評価表	担当	教育委員会 学校教育課	内線等	1611
---------------	----	-------------	-----	------

事務事業名	青少年センター管理運営事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	学校教育	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	蒲郡市民(青少年を中心に)に対して
手 段	健全育成協議会を組織し、市民大会・地域ふれあい活動・補導等を通じて
成果、目標	関心を高めることで、市民の青少年健全育成の意識の高揚を図る

成果指標

成果指標名	地域ふれあい活動市民参加率	補導・相談件数	
成果指標の説明	参加人数、参加人数/市人口×100	街頭補導件数、相談件数	
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	13,889人、17.06%	13,585人、16.67%	13,700人、16.85%
成果指標	3件、4件	20件、1件	-、-

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
街頭補導巡回数	延べ709回	延べ666回	
青少年健全育成市民大会	参加者 536人	参加者 515人	参加者 約500人予定
青少年健全育成協力店	22店舗	55店舗	60店舗予定
家庭の日啓発ポスター応募数	415点	365点	332点(実績)
家庭の日親子教室参加者	延べ 65家族 167人	延べ 69家族 163人	延べ 48家族 144人

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	2.00人	次長 課長級		補佐級		係長級		一般職		非常勤	2.00人	再任用	
H21 人工計	2.00人	次長 課長級		補佐級		係長級		一般職		非常勤	2.00人	再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	8,340	8,245	8,265
	人件費	4,600	4,600	
	合計	12,940	12,845	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	12,940	12,845	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	青少年の健全育成及び地域活動の活性化は、今日的な課題である。加えて「子ども・若者育成支援」に関わる問題についても喫緊の課題となっている。
-------------	----	--

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成協力店の要綱を定め、ゲーム場、携帯電話販売店等へも対象を広げ、協力店を増やした。 ・地域ふれあい活動を紹介するホームページを充実させた。
現在の課題、問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員の要員が少ないため、相談窓口としての広報を行うと、十分に対応できないことが考えられるため、積極的な広報を行っていない。 ・子ども・若者育成支援推進法に基づく総合相談センターを、青少年センターに設置すると、相談員の要員が少ないため、十分に相談に対応することができない。
今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・総合相談センターを設置すると、少年非行・不登校・いじめ問題に加え、ひきこもり、発達障害などの幅広い課題に対応する必要があるため、相談員の増員が必要と考えられる。